

平成21年度  
生物多様性  
モデル事業

# 事業名：生物多様性保全を目的とした松崎台ビオトープ保全事業

## 団体名：NPO法人ラーバン千葉ネットワーク

### ☆ 目的

印西市松崎台工業団地に隣接し、斜面林及び湧水、3つの池を含む松崎台公園では、ミズオオバコなどの希少植物が見られるほか、ニホンアカガエルの産卵場所でもある。従来の都市型公園ではなく、生物多様性保全を目的とした管理をすることによって、この地域の貴重種と生物多様性を守るとともに、結縁寺地区から草深の森に続くビオトープネットワークとして位置付け、豊かな里山と自然を後世に残していく。

### ☆ 内容

- ◎ ガマの刈り取りや水底攪乱などの保全作業  
ミズオオバコや水生生物が増加。アメリカザリガニの駆除（300匹以上駆除）
- ◎ 市民を対象とした観察会（子ども対象のものをふくめ4回実施）
- ◎ ビオトープ保全手法の学習会（水生生物の生息環境及び植生について学習）
- ◎ 立て看板・表示板の作成と設置  
里山の生物多様性や里山と一体的に管理する重要性を訴える看板を3枚設置。
- ◎ ガイドリーフレット作成  
説明用のイラストカードを作成し、観察会や学習会の参加者に配布した。
- ◎ PRのためのパネル展示会を3回実施した。

設置した看板



作業の様子



### ☆ 今後

里山環境を生かす公園作りを目指し、里山環境の貴重性をアピールする。また、里山自然を守るには、人による手入れが必要であることを、公園でゴルフをしている人をはじめとした一般市民に周知し、作業に参加してもらうようなイベントを企画する。

### ☆ 団体概要

豊かな里山自然環境の中で暮らす人々と新しい町千葉ニュータウンで暮らし始めた人々を結びつけ、お互いが協力しあうことによって、田園と都市が共生するまちづくり事業を行ない、地域の豊かな里山自然環境の保全と、田園と都市が協力し合う地域社会形成に寄与することを目的とする。

### ☆ 主な活動

- ◎ 里山カレッジ（里山ガイド養成講座）
- ◎ 草深の森保全事業（一般市民や子供たちとの保全作業）
- ◎ コスモス里山まつりの開催（毎年10月2日間開催）  
今年度で13回目。観客3万人。印西市の花コスモスを冠して、他の市民団体や一般市民と協力しあって実施している。
- ◎ さと山ガイドブック作成
- ◎ 水系ウォーク

### ☆ 問い合わせ

住所：〒270-1351  
印西市和泉970-9  
電話：0476-42-4143  
代表者：一島 正四  
Mail: info@rcn-forum.org  
URL: <http://rcn-forum.org/>

